



～ 2 . 農業簿記基本編 ～

平成 27 年 1 月

J A 長野県営農センター

(株) 長野県協同電算

1 . このマニュアルについて

<はじめに>

J A長野県らくらくWeb農業簿記システム（以下、らくらくWeb簿記）は農業簿記の記帳を行うにあたり、パソコンを活用して簡単に記帳ができるシステムです。このマニュアルではらくらくWeb簿記をはじめるとともに、農業簿記とはどのようなものなのか、基本的な仕組みについてまとめたものです。

<目次>

- 1 . このマニュアルについて . . . 1 ページ
- 2 . 農業簿記の目的 . . . 2 ページ
- 3 . 貸借対照表 . . . 3 ページ
- 4 . 損益計算書 . . . 4 ページ
- 5 . 貸借対照表と損益計算書の関係 . . . 5 ページ
- 6 . 1 年間の流れ . . . 6 ページ
- 7 . 仕訳と取引 . . . 10 ページ
- 8 . 仕訳の仕方 . . . 13 ページ
- 9 . 決算に関する仕訳 . . . 17 ページ

2 . 農業簿記の目的

わが国の農業経営の多くは、家族の生活や家産の維持といった漠然とした営農を目的としながら、家族労働を中心に営まれてきましたが、近年の景気減退による消費者の低価格志向や急増する輸入農産物による農産物価格の低迷、農業政策の転換等、農業経営を取り巻く環境は年々厳しさを増しています。

一方で、近年経営規模を積極的に拡大していこうとする農家や法人化する農家等、農業経営の形態に対する様々な動きも見られます。これら農家、経営体にとって重要なことは、明確な経営目標と経営の合理化・効率化です。

そのためには、現在の農業経営の状況を正確に把握し、適切な対応を取ることが必要です。農業簿記は経営状況の把握だけでなく、青色申告の提出で最大 65 万円を課税所得から控除することができ、所得税の減額にもつながります。

農業簿記の目的は以下の 4 点があります。

- (1) 日々の営農活動を会計数値として明らかにする。
- (2) 財産の増減変動を明らかにする。
- (3) 一定時点の財政状態を明らかにする。
- (4) 一定期間の経営成績を明らかにする。

複式簿記の基本原則

農業経営における毎日の取引を複式簿記で記帳すると、最終的に貸借対照表および損益計算書が作成されます。

言い換えれば複式簿記の目的は、貸借対照表と損益計算書を作成することです。この「貸借対照表」や「損益計算書」などのことを「決算書」「財務諸表」と呼びます。

3 . 貸借対照表

(1) 貸借対照表のしくみ

貸借対照表は財産の一覧表です。財産にはプラスの財産もあればマイナスの財産もあります。プラスの財産を「資産」。マイナスの財産を「負債」と呼びます。

プラスの財産から、マイナスの財産を差し引いた残りが正味の財産となり、正味の財産を「資本」と呼びます。

資産、負債および資本の関係は次のとおりです。

$$\text{資産(プラスの財産)} - \text{負債(マイナスの財産)} = \text{資本(正味の財産)}$$

$$\text{資産(プラスの財産)} = \text{負債(マイナスの財産)} + \text{資本(正味の財産)}$$

この関係を図表にすると「貸借対照表」になります。

貸借対照表

資 産 (プラスの財産)	負 債 (マイナスの財産)
	資 本 (正味の財産)

Balance Sheet 略して B/S (ビーエス)という。

この表のイメージ(どの項目がどっち側にあるか)を覚えておきましょう!

(2) 資産、負債および資本の内容

資産

現金、預金、売掛金、外部出資金、肥料・農薬等の生産資材の在庫、土地、建物、農機具、車両、牛馬 など

負債

借入金、買掛金、未払金、預り金 など

資本

資本金(元入金)、事業主貸、事業主借 など

4 . 損益計算書

(1) 損益計算書のしくみ

損益計算書は一年間の収益、費用および純利益（または純損失）の一覧表であり、言い換えれば一年間の経営成績表です。

収益から費用を差し引いた残りが当期の純利益となります。

収益、費用および利益（損失）の関係は次のとおりです。

$$\text{収益(売上)} - \text{費用} = \text{純利益(儲け)}$$

この関係を図表にすると「損益計算書」になります。

損益計算書

費用	収益 (売上)
純利益 (儲け)	

Profit and Loss Statement 略して P/L (ピーエル) という。

この表のイメージ(どの項目がどっち側にあるか)を覚えておきましょう!

【純損失の場合】

費用	収益 (売上)
	純損失

(2) 費用、収益および純利益（純損失）の内容

費用

販売手数料、農具費、肥料費、動力光熱費 など

収益

農産物売上高、作業受託収入、価格補填収入、家事消費高 など

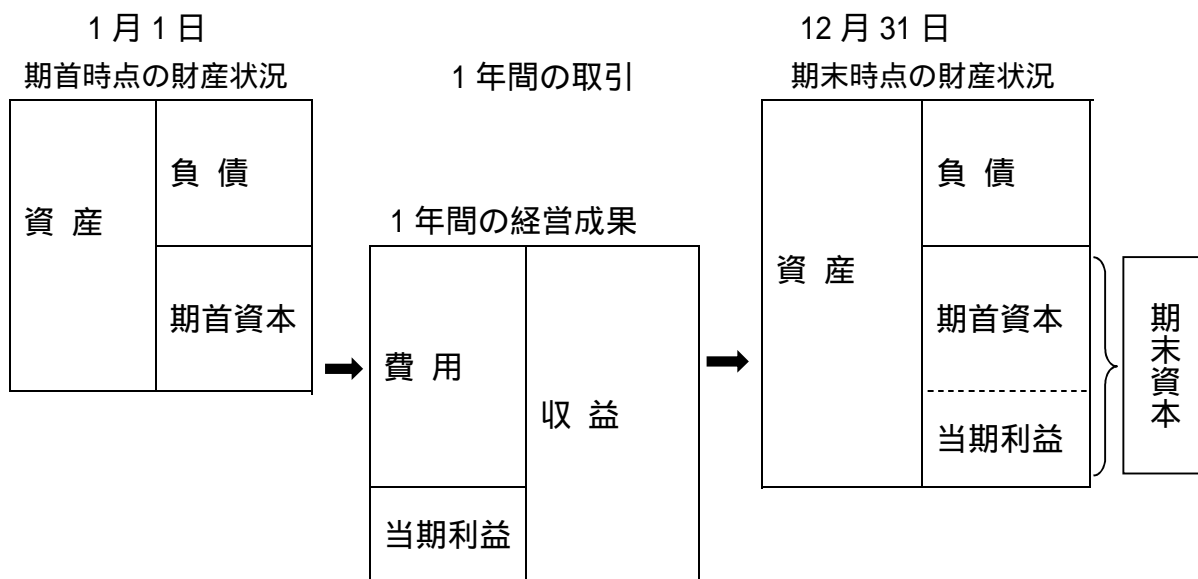
純利益・純損失

収益 - 費用

5. 貸借対照表と損益計算書の関係

農業経営では、期首（個人経営では1月1日）に所有している財産を使い、物を売ったり、買ったり、借入金をして農機具を買ったり、電気代を支払ったり、現金を預金に振り込んだりして1年間の農業経営をおこなっています。

つまり、期首の貸借対照表を元に、上記のような農業経営の取引を複式簿記により記帳することによって損益計算書が作成され、あわせてその取引結果は期末の貸借対照表にも反映されます。



1年間の経営成果により生み出された利益は、期末の資本に当期利益分の増加として反映されます。

$$\boxed{\text{期首資本}} + \boxed{\text{当期利益}} = \boxed{\text{期末資本}}$$

6 . 1 年間の流れ

[農業簿記]



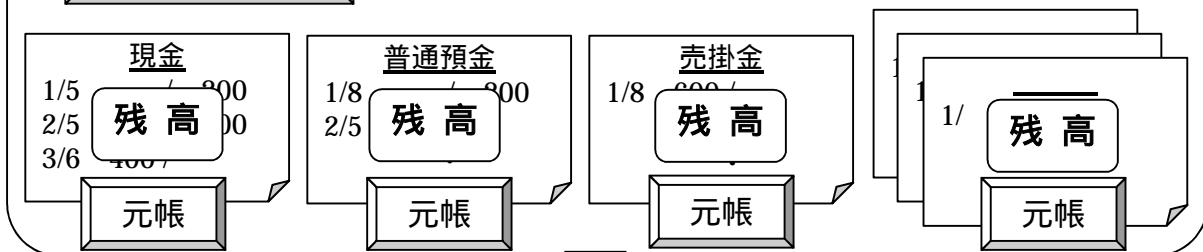
仕訳

仕訳帳

1/	修繕費	/	現金
1/	売掛金	/	普通預金
2/	普通預金	/	現金
3/	現金	/	売上高
	⋮		
	⋮		

転記

総勘定元帳



集計

貸借対照表

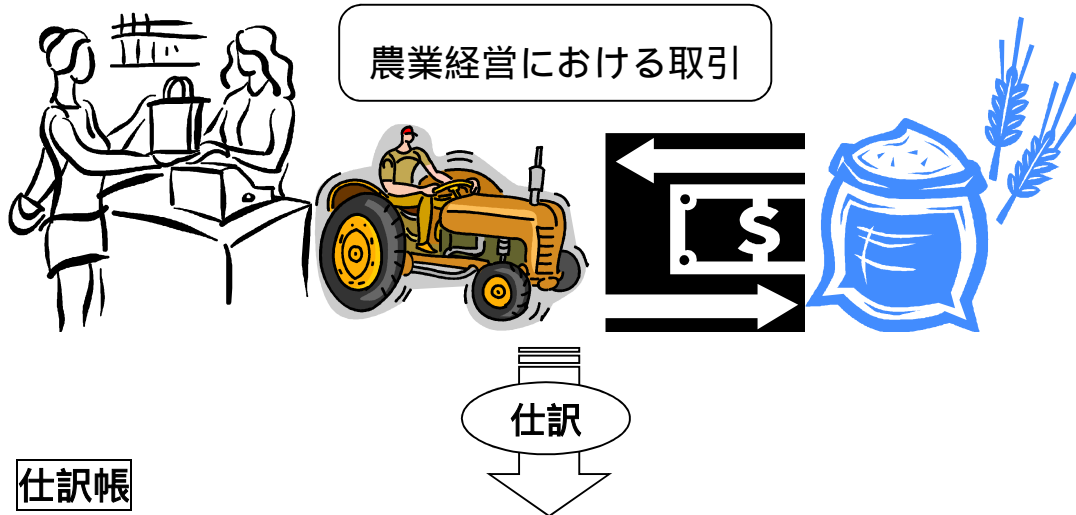
貸借対照表	
資 産	負 債
	資 本

損益計算書

損益計算書	
費 用	収 益
利 益	

[らくらくWeb簿記]

らくらくWeb簿記では、仕訳帳に記帳した取引内容が、自動的に総勘定元帳へ転記されます。また精算表へも自動的に集計された帳票が出力されます。



仕訳帳

行	伝票日付 仕訳区分	グループ番号	【借方】 科目	金額/部門/税	【貸方】 科目	金額/部門/税	削除
1	2014年 12月 02日		0618 修繕費	10,000 農業	0001 現金	10,000 農業	
	通常仕訳			0%		0%	
摘要1: <input type="checkbox"/> トラクター修繕 摘要2: <input type="checkbox"/> 付箋1 <input type="checkbox"/> 付箋2 分類: <input type="text"/>							
2	2014年 12月 02日		0001 現金	10,000 農業	0500 売上高	10,000 農業	
	通常仕訳			0%		0%	
借方合計				20,000	貸方合計		20,000

自動転記

総勘定元帳

9003: J A 研修農業協同組合9003 作成日: 2014/12/02 08:58:24 PAGE: 1
 001: 本所
 000-00: (地区-班)
 0099800004: 征矢 亮祐 住所: 長野県長野市
 電話: 0000000000

2014年01月01日 ~ 2014年12月31日 (両部門)

勘定科目 /取引日	摘要	金額		税区	相手科目	残高	部門
		借方	貸方				
0001	現金					471,964	
0001-0000						471,964	
01/10	源泉所得税		10,260		預り金	461,704	
01/14			11,000		事業主貸	450,704	
01/17	家庭用医薬品		2,990		事業主貸	447,714	
01/19	外食		1,050		事業主貸	446,664	
01/31		200,000			普通預金	646,664	
02/28		200,000			普通預金 (14-000043)	448,374	
02/28			198,290		普通預金	648,374	
03/31		200,000			専従者給与	450,084	
03/31			198,290		普通預金	650,084	
04/10	自賠責保険料		14,190		専従者給与	451,794	
04/10	重量税・印紙税		20,000		損害保険料	437,604	
04/11	水稲用肥料		252,000		租税公課	417,604	
					肥料費	165,604	

自動集計

貸借対照表

9003: J A 研修農業協同組合9003 作成日:2014/12/02 09:36:17 PAGE: 1
 001: 本所
 000- : (地区-班)
 0099800004: 征矢 亮紘
合計残高試算表(精算表)
 (貸借対照表) 住所: 長野県長野市
 電話: 0000000000 (両部門)
 (自) 2014年01月01日 (至) 2014年12月31日

勘定科目	繰越	残高試算表		決算修正		残高
		借方	貸方	借方	貸方	
《資産の部》						
【流動資産】						
(現金・預金)						
現金	471,964	3,084,250	3,024,623			531,591
普通預金	50,374,089	13,013,230	9,467,876			53,919,443
当座預金						
定期預金	10,000,000					10,000,000
その他預金						
現金・預金計	60,846,053	16,097,480	12,492,499			64,451,034
(売上債権)						
受取手形						
売掛金		8,025,240	7,717,040			308,200
未収貸料						
未収金						
売上債権計		8,025,240	7,717,040			308,200

損益計算書

9003: J A 研修農業協同組合9003 作成日:2014/12/02 09:36:18 PAGE: 3
 001: 本所
 000- : (地区-班)
 0099800004: 征矢 亮紘
合計残高試算表(精算表)
 (損益計算書) 住所: 長野県長野市
 電話: 0000000000 (両部門)
 (自) 2014年01月01日 (至) 2014年12月31日

勘定科目	繰越	残高試算表		決算修正		残高
		借方	貸方	借方	貸方	
《経常損益の部》						
[営業損益の部]						
【売上高】						
売上高			12,190,750			12,190,750
家事消費・事業消費						
期首農産物棚卸高						
期末農産物棚卸高						
貸貸料						
礼金権利金更新料						
売上高計			12,190,750			12,190,750
【生産原価】						
期首農産物以外棚卸						
種苗費		255,015				255,015
素畜費						
肥料費		1,280,540				1,280,540

仕訳帳

総勘定元帳

貸借対照表・損益計算書

1年間の農業経営における取引を「仕訳」として仕訳帳に記帳し、その後、各勘定科目の金額などを「元帳」に「転記」にすることによって決算額である「残高」を知ることが出来ます。

ここまで出来たら、最後に、貸借対照表と損益計算書の資産・負債・資本・収益・費用の決められた位置(左右)に、元帳によって計算された各勘定科目の残高を集めてくれば、貸借対照表と損益計算書は出来上がりです。

青色申告決算書の帳票は以下のように出力されます。

青色申告決算書（貸借対照表）

貸借対照表（資産負債調） (平成27年01月15日現在)

(J) 貸倒引当金繰入額の計算 (現金主義によっている人は、記入しないでください。)		金額	
個別評価による本年分繰入額 〔個別評価による貸倒引当金に関する明細書〕の(15)欄の金額を記入してください。〕	(イ)	円	0
一括評価による本年分繰入額 〔本年分繰入限度額〕の(イ)×5.5%〕	(ロ)	円	0
本年分繰入額	(ハ)	円	0
本年分の貸倒引当金繰入額((イ)+(ロ))	(キ)	(42)	0

(K) 青色申告特別控除額の計算 (この計算にあたっては、「決算の手引き」の「青色申告特別控除」の項を読んでください。)		金額	
本年分の不動産所得の金額 (青色申告特別控除額を差し引く前の金額)	(ア)	円	0
青色申告特別控除前の事業所得の金額 (1ページの「損益計算書」の(46)欄の金額を記入してください。)	(イ)	円	3,920,306
65万円と(イ)のいずれか少ない方の金額 (不動産所得から差し引かれる青色申告特別控除額です。)	(ロ)	円	0
85万円と(イ)と(ロ)のいずれか少ない方の金額	(ハ)	円	0
10万円と(ハ)のいずれか少ない方の金額 (不動産所得から差し引かれる青色申告特別控除額です。)	(ニ)	円	0
青色申告特別控除額	(ホ)	(47)	0
上記以外の場合 青色申告特別控除額 (10万円-(ロ)と(ニ)のいずれか少ない方の金額)	(ヘ)	(47)	0

(L) 本年中における特殊事情

青色申告決算書（損益計算書）

F A 0 2 1 3

平成 26 年分所得税青色申告決算書（農業所得用）

住所	長野県長野市	業種名		依頼税理士等	事務所所在地
フリガナ氏名		農園名		氏名	
		(印) 電話番号	000-000-0000	氏名(名称)	
				電話番号	

平成27年01月15日

損益計算書 (自 01月01日 至 12月31日)

科 目	金額 (円)		科 目	金額 (円)	
	借	貸		借	貸
販売金額	(1)	1 2 1 9 0 7 5 0	作業用衣料費	(18)	2 4 7 6 8
家事消費事業消費金	(2)	0	農業共済掛金	(19)	1 4 6 1 9 0
雑収入	(3)	2 7 5 0 0	減価償却費	(20)	0
小計((1)+(2)+(3))	(4)	1 2 2 1 8 2 5 0	荷造運賃手数料	(21)	1 2 9 2 1 3 0
農産物の	(5)	0	雇入費	(22)	6 5 7 3 0 0
期首			利子割引料	(23)	0
期末	(6)	0	地代・賃借料	(24)	2 6 4 4 4 0 0
計	(7)	1 2 2 1 8 2 5 0	土地改良費	(25)	0
租税公課	(8)	1 8 0 3 0 0	過價戻書費	(26)	4 7 0 1 9
種苗費	(9)	2 5 5 0 1 5	研修費	(27)	6 3 1 5 0
素直費	(10)	0		(28)	0
肥料費	(11)	1 2 8 0 5 4 0		(29)	0
飼料費	(12)	0	雑費	(30)	9 6 4 6 9
農具費	(13)	2 6 8 0 0 0	小 計	(31)	6 0 9 7 9 4 4
農業衛生費	(14)	4 4 9 7 9 8	農産物以外	(32)	0
除材料費	(15)	2 4 5 9 8 0	期首		
修繕費	(16)	2 5 4 7 7 0	期末	(33)	0
動力光熱費	(17)	5 7 2 1 1 5	経費から差し引く差引半馬等の負担費用	(34)	0
			計(31)+(32)-(33)-(34)	(35)	6 0 9 7 9 4 4
			差引金額	(36)	6 1 2 0 3 0 6
			貸倒引当金戻入	(37)	0
			各種引当金・準備金等	(38)	0
			計	(40)	0
			専従者給与	(41)	2 2 0 0 0 0 0
			貸倒引当金繰入	(42)	0
			計	(45)	2 2 0 0 0 0 0
			青色申告特別控除前の所得金額	(46)	3 9 2 0 3 0 6
			青色申告特別控除額	(47)	0
			所得金額	(48)	3 9 2 0 3 0 6
			計	(49)	0

④青色申告特別控除については、「決算の手引き」の「青色申告特別控除」の項を読んでください。
⑤下の欄には、書かないでください。

(99)	(A)	(B)
------	-----	-----

(1) 簿記では何を記帳するのか

簿記では「取引」を記帳します。簿記用語での「取引」とは、貸借対照表(B/S)や損益計算書(P/L)に変化(増減や発生)がある事柄のことを言います。

つまり、資産・負債・資本・収益・費用が増減変化する事柄を簿記上の「取引」といい、貨幣金額で記帳します。

農業経営の中でこの事柄が起こった場合は必ず「取引」として記帳しなければなりません。

例「農協に予約肥料を注文した。」

日常では「取引」と言いますが、実際にお金も肥料も動いていないので、簿記では「取引」と認識しません。つまり、記帳も必要ありません。

「パイプハウスが雪で潰れて廃棄した。」

日常では「取引」とは言いませんが、パイプハウスという資産が廃棄されて無くなる(減少する)ので、簿記では「取引」として認識します。したがって記帳の必要があります。

貸借対照表 (B/S)		損益計算書 (P/L)	
左側(借方)	右側(貸方)	左側(借方)	右側(貸方)
資 産	負 債	費 用	収 益
	資 本		

資産の増加	資産の減少
負債の減少	負債の増加
資本の減少	資本の増加
費用の発生	収益の発生

資産・負債・資本・収益・費用の増減変化は、次の 8 つの形に集約され記帳されます。この形を取引の 8 要素と呼びます。

(2) 仕訳とは？

複式簿記記帳の目的は貸借対照表(B/S)と損益計算書(P/L)を作ることです。

二つの表とも、左側と右側で作られているので、記帳のルールも左側・右側を意識して作られています。簿記では、左側を借方(かりかた)、右側を貸方(かしかた)と呼びます。

取引が発生したらその発生順に、ルールに沿って左右に振分け、適切な勘定科目と金額を記録します。この行為を「仕訳」といい、日々の取引仕訳を記録する帳簿を「仕訳帳」といいます。この仕訳を 1 年間行い、取引を記録します。

仕訳帳の様式

仕訳帳も、B/S や P/L と同じように左側・右側(借方・貸方)で作られています。

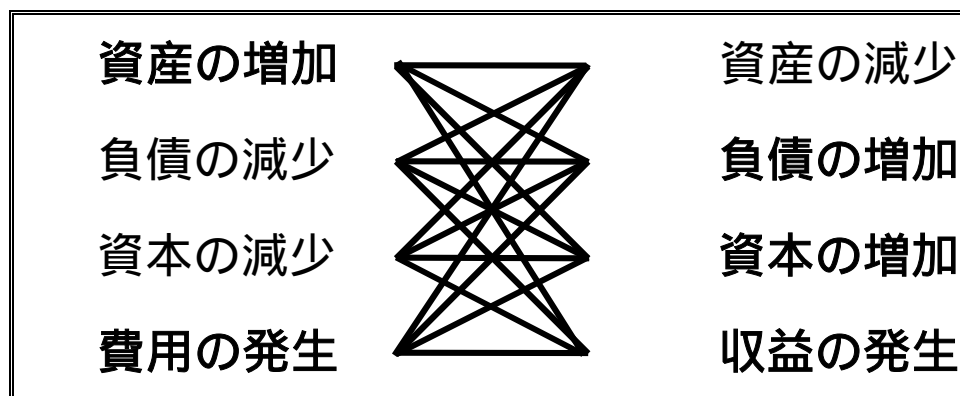
仕訳帳

月	日	摘要	勘定科目名を書く欄	借方金額	貸方金額
			(左) (右)	(左)	(右)
			科目と金額で一組	科目と金額で一組	

らくらく Web 農業簿記 (複式簿記)

行	伝票日付	【借方】		【貸方】		削除
	仕訳区分	グループ番号	科目	金額/部門/税	科目	
1	よく使う仕訳					
	2014 年 12 月 02 日		勘定科目	金額	勘定科目	金額
	通常仕訳			農業		農業
				0 %		0 %
	摘要1		摘要2		付箋1	付箋2
	分類					

左側(借方) 「取引の8要素」 右側(貸方)



資産・負債・資本・収益・費用のどの要素が左に、または右に記帳するかは、前述の「取引の8要素」の結合関係によって決まりますが、結局は貸借対照表(B/S)と損益計算書(P/L)のしくみが基本となっています。各要素の関係は、借方と貸方が必ず対になります。借方だけ、貸方だけということはありません。また、1つの取引における金額は、常に借方と貸方が同額になります。(貸借平均の原則)

8 . 仕訳の仕方

(1) 仕訳の考え方

例：8月1日 配合飼料1トンを50,000円で購入し、代金は即日預金から引き落とされた。

この「50,000円」について考えてみると、

「50,000円を預金から支払った。」

「配合飼料を1トン(50,000円)購入した。」

というように、50,000円に関して二つの事柄が同時に発生していることがわかります。

このことを「勘定科目」の増減として考えてみると、

は、「預金」という資産が50,000円減った。

は、「飼料費」という費用が50,000円かかった。

「預金」「飼料費」の二つの勘定科目が増減していることがわかります。

このように、取引を勘定科目の増減変化に置き換えることが「仕訳」の作業です。
あとは、置き換えた内容をルールに沿って仕訳帳に記帳していきます。

(2) 仕訳帳への記帳方法 (仕訳のルール)

飼料費が 50,000 円かかった。

預金が 50,000 円減った。

貸借対照表 (B/S)

左側 (借方)	右側 (貸方)
資 産	負 債
	資 本

- ・「預金」は資産
- ・資産は B/S の左側にある勘定科目
- ・それが減ったので反対側 (右側) に記帳する

- ・「飼料費」は費用
- ・費用は P/L の左側にある勘定科目
- ・それが増えたので同じ側 (左側) に記帳する

損益計算書 (P/L)

左側 (借方)	右側 (貸方)
費 用	収 益

仕 訳 帳

月	日	借方科目	借方金額	貸方科目	貸方金額
8	1	飼料費	50,000	預 金	50,000
		飼料費 8 月分	仕訳の内容をメモっておくと後で見るとき便利です		

[らくらく Web 農業簿記]

行	伝票日付		【借方】		【貸方】	
	仕訳区分	グループ番号	科目	金額/部門/税	科目	金額/部門/税
1	よく使う仕訳 <input type="text"/> <input type="button" value="探"/> <input type="button" value="仕訳適用"/>					
	2014年 08月 01日		0613 飼料費	50,000	0002 普通預金	50,000
	通常仕訳		農業			
	費用の増加			0%	資産の減少	
	摘要1	配合飼料	摘要2		<input type="checkbox"/> 付箋1	<input type="checkbox"/> 付箋2
分類						

「50,000円」という一つの金額について、二通りの見方をしているだけなので、仕訳では左の金額も右の金額も必ず同じ金額になります。「借方」「貸方」にこだわらず「左側」「右側」でOK。

(3) 仕訳帳への記帳のコツ

どの勘定科目でも取引によって増減はありますが、複式簿記では「+」(たす)と「-」(ひく)を使用しません。

その代わりに、勘定科目の本来の位置を「+」(増加・発生)と決め、反対側に記帳することで「-」(減少)とするのが特徴です。

勘定科目の本来の位置とは！

貸借対照表や損益計算書での位置(左側または右側)のことです。

貸借対照表 (B/S)		損益計算書 (P/L)	
左側(借方)	右側(貸方)	左側(借方)	右側(貸方)
資 産	負 債	費 用	収 益
	資 本		

資産が増えたら「左側」、減ったら「右側」。

負債が増えたら「右側」、減ったら「左側」。

資本が増えたら「右側」、減ったら「左側」。

費用が発生したら「左側」、収益が発生したら「右側」。

仕 訳 帳

左側（借方）	右側（貸方）
資 産	
増加分を記帳する（+）	減少分を記帳する（-）
負 債	
減少分を記帳する（-）	増加分を記帳する（+）
資 本	
減少分を記帳する（-）	増加分を記帳する（+）
費 用	
増加分を記帳する（+）	減少分を記帳する（-）
収 益	
減少分を記帳する（-）	増加分を記帳する（+）

9 . 決算に関する仕訳

簿記会計においては、1月1日から12月31日までの1年間の農業経営における期中取引を仕訳記帳しただけでは、正しい期間損益は計算できません。つまり、正しい貸借対照表と損益計算書が作成できません。

そこで、正しい1年間の経営成績と財務状況を知るために、「決算手続」(決算修正仕訳)を行う必要があります。

代表的な決算手続には棚卸や減価償却費の計上などがあります。

決算に関わる詳細なマニュアルはらくらくWeb簿記ホームページに掲載されておりますので、ご参照ください。

決算項目	内容
(1) 家事消費・事業消費	<p>生産された米や野菜等の農産物を自家用や農業経営用に消費した場合、農業経営から見れば、家計・経営向けに販売したとして右側に[家事消費][事業消費](収益勘定)を計上します。</p> <p>(例)イチゴ5,000円分を家事消費した。</p> <p>(借) 事業主貸 5,000 / (貸) 家事消費 5,000</p>
(2) 農産物の棚卸	<p>期首に繰り越した農産物は[農産物期首棚卸高](収益のマイナス)、期末に売れ残った農産物は[農産物期末棚卸高](収益勘定)に仕訳を行います。</p> <p>(例) 玄米当期首(前期末) : 180,000 玄米当期末 : 200,000</p> <p>(借) 農産物期首棚卸高 180,000 / (貸) 玄米 180,000</p> <p>(借) 玄米 200,000 / (貸) 農産物期末棚 200,000</p>
(3) 肥料・農薬等の貯蔵品の棚卸	<p>期首に繰り越した肥料・農薬・飼料等は[農産物以外期首棚卸高](費用勘定)に、肥料・農薬・飼料等、期末に残った分は[農産物以外期末棚卸高](費用のマイナス)に仕訳を行います。</p> <p>(例) 当期首 : 350,000 (肥料100,000・飼料200,000・農薬50,000) 当期末 : 360,000 (肥料120,000・飼料180,000・農薬60,000)</p> <p>(借) 農産物以外期首棚卸高 350,000 / (貸) 肥料その他貯蔵品 350,000</p> <p>(借) 肥料その他貯蔵品 360,000 / (貸) 農産物以外期末棚卸高 360,000</p>

<p>(4) 販売用動物(肥育家畜)の棚卸</p>	<p>期首の肥育中家畜は資産から費用へ〔農産物以外期首棚卸高〕(費用勘定)、期末の肥育中家畜は費用から資産へ仕訳を行います。</p> <p>(例) 肉用牛期首：2,000,000 肉用牛期末：2,500,000</p> <p>(借)農産物以外期首棚卸高 2,000 千円 / (貸)肉用牛 2,000 千円</p> <p>(借)肉用牛 2,500 千円 / (貸)農産物以外期末棚卸高 2,500 千円</p>
<p>(5) 減価償却費</p>	<p>長期間使用(1年以上)するために、高額(原則として1つ10万円以上)の資産を取得したときは、取得価額を一度に当年度の費用にはできません。(固定)資産に計上します。そして、その資産の耐用年数に応じた償却率を使って、各年の減価償却費(費用)を計算し、毎年少しずつ費用としていきます。と同時に、その金額分については資産を減少させていきます。</p> <p>(例)4,000,000 円のトラクターを購入、(耐用年数8年)毎年500,000 円ずつ償却(費用として償却する=資産を減少させる)する。</p> <p>(借)減価償却費 500,000 / (貸)機械装置 500,000</p>
<p>(6) 牛馬・果樹の育成費用</p>	<p>育成中の子畜に要する育成費用は、子畜が成畜(固定資産)になるまで必要経費にできません。育成費用は期末にかかった分を費用から減らし、育成子畜の価値を増やします。(資産勘定)</p> <p>(例)今期、育成牛にかかった育成費用は1,500,000 円だった。</p> <p>(借)育成中牛馬 1,500,000 / (貸)牛馬等育成費用 1,500,000</p>
<p>(7) 家事関連費</p>	<p>電気・水道・燃料等の動力光熱費、電話料金等について農業経営用と家計用に分ける必要があります。</p> <p>(例)農業経営用の普通預金から一括して支払っていた灯油代200,000のうち、50,000を家計用として控除する。</p> <p>(借)事業主貸 50,000 / (貸)動力光熱費 50,000</p>